

# 令和4年度事業報告

(自) 令和4年4月1日

(至) 令和5年3月31日

当財団は、オホーツク流氷科学センター、健康プール及び紋別生涯学習センターの3施設を拠点として、定款に掲げる「流氷及び海洋に関する科学的知識の普及、環境に関する情報の提供及び環境教育の推進、スポーツ活動や芸術、文化活動等の振興、豊かで魅力ある道民生活の実現と活力ある地域社会の形成への寄与」を実現するため、職員が一丸となり事業の展開に務め、施設運営を行って参りました。

令和4年度は、コロナウィルス感染症に対するワクチンの接種が進むとともに、ウィズコロナを前提とした社会経済活動の活性化対策が進められる中、当財団の管理運営施設におきましても感染対策に留意し、事業の再開に務めた結果、利用者数は年々回復傾向にはありますが、コロナ禍以前の水準には届きませんでした。

オホーツク流氷科学センターでは、ガリンコ号との連携による、地域の自然をテーマとしたクルーズの実施、また新たな切り口の「アート&サイエンス」をテーマにした企画展の実施など、事業の充実を図ったほか、海外ツアーの再開に伴い、積極的にツアー受入をすることで利用者増に務めました。

また、北海道の提言する「ゼロカーボン運動」、「流氷トラスト運動」への積極的な協力及び国立極地研究所との環境知識普及事業の連携など、環境保全に関する取り組みを推進したほか、ドームシアターでの南極ライブ中継、プラネタリウム協会研修会の開催など、施設の新たな利活用にも取り組みました。

施設営繕ではエレベーターの改修工事が行われ、併せてエレベーター内の点字案内などユニバーサルサインの充実を図りました。

次に、健康プールでは、昨年に引き続きコロナウィルスの影響により、大会の規模縮小や合宿の中止、更には一部のスクールで開催回数の減などがありました。徐々に大会やスクールの参加者数等の回復が見られ、最終的には昨年度以上の入館利用となっております。

施設営繕では、バイオマスボイラーの設置により、本年1月より再生可能エネルギーの供給が行われ、温室ガスゼロを目標に紋別市が令和3年に表明した「ゼロカーボンシティ」に沿った環境整備がなされました。

次に、紋別生涯学習センターでは、自主事業及び宿泊合宿の中止などの影響がありましたが、引き続き子供たちへの屋外体験事業のメニューの充実や、「リラゆとりライフ」として幅広い年齢層への生涯学習的メニューの提供、親子参加の事業の充実などの他、社会教育施設や紋別市教育委員会等との共同事業、市内学校や地域施設への職員派遣による教育普及など、引き続き、積極的な地域との連携強化を図って参りました。

以下、令和4年度の主な事業内容についてご報告いたします。

# 令和 4年度公益財団法人オホーツク生活文化振興財団

## 1 公益財団法人オホーツク生活文化振興財団の事業報告

### (1) 理事会の開催

第1回理事会 令和4年6月9日(木)

- ・令和3年度事業・決算報告・監事監査報告・令和4年度補正予算(第1号)
- ・第1回評議員会の開催等

第2回理事会 令和5年3月24日(金)

- ・理事長、専務理事の職務執行状況・令和4年度補正予算(第3号)・令和5年度事業計画・収支予算・理事会運営規則、就業規則一部改正等

### (2) 評議員会の開催

第1回評議員会 令和4年6月24日(金)

- ・令和4年度第1回理事会の概要報告・令和3年度事業・決算報告・監事監査報告
- ・評議員の改選、評議員長の選定、役員の改選等

### (3) 臨時理事会の開催

第1回臨時理事会 令和4年6月24日(金)

- ・専務理事の選定

第2回臨時理事会 令和4年11月24日(木)

- ・令和4年度補正予算(第2号)

### (4) 監事監査

- ・令和3年度決算監査 令和4年5月27日(金)

### (5) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策について

昨年度から引続き、新型コロナウイルス感染対策に留意し、感染リスクを減らす取り組みとともに、可能な範囲で施設利用者の対応及び事業を実施した。

※人数集計区分について

- ・入館者 有料スペース利用者数【展示室、全天周ホール】
- ・入場者 フリースペース利用者数  
【多目的ホール、エントランスホール、3階展望室】
- ・参加者 イベント等の参加人数

## 2 北海道立オホーツク流氷科学センターの事業報告

### (1) 指定管理事業

#### ア) 施設の管理運営

##### ① 利用促進への取組

- ・展示室入館者については、新型コロナウイルス感染症防止ガイドラインに基づいた対応を基本に、徐々に制限の緩和に合わせ利用者増に努めた。

- ・引き続き市内の通年利用可能な3施設観光共通セット券による個人客の利用促進、流氷科学センター年間パスポートによるリピーター強化を行った。

【入館者状況】令和4年度入館者 26,831人

(前年度17,235人 前年度対比 9,596人増)

②施設の開館日数

【営業日数 330日】（前年度 267日 63日増）

（紋別で発生した大規模停電により、12月23午後から25日まで3日間の臨時休館 ※12月23日は開館で集計）

③特別営業の実施

夏休み期間や1月4日～3月末までの流水期は休館日なしで特別営業を実施

【特別営業日数32日】（前年度 26日 6日増）

④団体利用者に向けた知識普及のため、職員による解説や実験メニューを実施し、利用者増を図った。

- ・エージェントの道内外及び海外観光ツアーや市内着地型観光等利用者への知識普及

【入館者 2,897人】（前年度2,053人 844人増）

- ・小中及び高校科学研修、大学研修等への知識普及

【入館者 1,379人】（前年度 950人 429人増）

- ・その他団体入館者

【入館者 864人】（前年度 761人 103人増）

⑤GW、大型連休、夏、冬休みの期間などに、入館者促進を図る事業を実施し、誘客を図った。

- ・GW イベントの開催 開催期間 4月29日～5月5日

【参加者 996人】（前年度453人 543人増）

GW期間中、鉱物標本づくりやゲーム、流水絵本の配布などを実施し、家族連れなどに誘客を図った。

- ・夏のギザまつりの開催 開催期間 8月11日～14日

【参加者 2,403人】（前年度 1,463人 940人増 開催期間 8月7～15日）

プランクトン観察会やエコバックづくりなどを実施。

- ・7月16日～8月14日の期間に、厳寒体験室で「流水重さ当てクイズ」を実施した。（昨年度実施期間 7月17日～8月14日）

- ・冬のギザ祭りの開催 開催期間 令和5年1月6日～9日

【参加者 838人】（前年度 547人 291人増 開催期間 1月9日～11日）

冬休み期間の子どもを対象に、環境VRやエコドライブシミュレーター体験、エコバックづくりなどゼロカーボンテーマにしたイベントを実施。

- ・1月6日～2月12日の期間に、厳寒体験室で「流水重さ当てクイズ」を実施した。



エコドライブシミュレーター



エコバックづくり

⑥近隣町村・近隣施設・市内施設連携事業の実施

※販売の期間を限定せず、通年販売とした。

- ・市内観光施設共通入場セット券の販売（2月末まで）

3施設販売枚数 1,462件（前年度 401件 1,061件増）

（流水科学センター・オホーツクタワー・とっかりセンターの各施設の利用共通券）

(2) 主催事業の実施

ア) 流水・海洋科学知識普及事業

①科学の祭典の実施

- ・「わくわく科学教室」の規模縮小事業を実施

【参加者 50人】（前年度 60人 10人減）実施日程 7月31日～8月1日

例年の大規模な科学の祭典を、感染対策を講じた人数限定の科学教室方式に変更し、学校教員、大学関係者等の協力を得て実施。



釧路教育学生の大科学教室



オホーツク総合振興局の科学教室

②国立極地研究所及び北海道との共催事業

1)南極中継及び流水講演会の実施（新規）

- ・国立極地研究所及び北海道オホーツク総合振興局との連携で、南極基地との中継をドームシアターで実施。また、科学センター所長の講演会を実施

【参加者 104人】 実施日程 7月30日



南極中継



北海道主催の流水講座



- 2)北極域研究加速プロジェクト (ArCS II) 共催ワークショップの実施 (新規)
- ・国立極地研究所の北極域研究プロジェクトチームとの連携で地球環境アウトリーチ事業「1日まるごと北極まつり」を実施した。

【参加者合計 79人】 実施日程 令和5年3月19日

○内 容

第1部 こどもワークショップ「それ行け！北極パトロール！」

【参加者31人】

第2部 一般向けワークショップ

「北極の今を知り未来を考えよう！・北極の環境変化をみてみよう！」

【参加者48人】



ワークショップ午前の部



ワークショップ午後の部

③企画展等の開催 年1回

【入場者 3,724人】 開催期間 8月6日～9月30日

(前年度 入場者 1,239人 2,485人増 8月7日～26日)

世界鉱物年にちなんだ企画展「アート&サイエンス「地球からの贈りもの」」を、京都の金石造形作家の今井裕之氏、国立科学博物館、紋別市立博物館、紋別市教育文化振興会、上藻別駅通保存会と連携し開催した。貴重な鉱物とその素材を使ったアート作品を展示し、新しい視点の企画展となり、過去最高の入場者となった。

期間中には、今井氏と国立科学博物館のスタッフによるギャラリートークや、物作り教室、講演会など多くの連携事業も実施した。



企画展展示作品の一部



金石造形作家の今井氏と国立科学博物館研究員によるギャラリートーク

#### ④オホーツク流氷科学講座等の開催

- ・8月20日 「今、アート&サイエンスを語る」

【参加者 35人】（前年度は上映会 215人 180人減 実施日 3月5～6日）

新鉱物を発見し、その名を冠した国立科学博物館名誉研究員 松原聡氏、京都市立芸術大学教授で日本画家の川嶋渉氏、企画展の主役である金石造形作家 今井裕之氏3名の、鉱物の世界と芸術の第一人者による講演会を実施。



オホーツク流氷科学講座の様子

#### ⑤出前講座の実施（施設連携事業）

【参加者合計205人】（前年度69人 136人増 8月13日 1回実施）

- ・紋別港ロータリークラブ50周年記念講演「流氷と地球環境」【参加者 30人】  
実施日 6月11日
- ・蜃気楼クルーズ 【参加者 42人】実施日 4月30日  
「ガリンコ号で行く！蜃気楼・海鳥観察クルーズ」をガリンコタワー(株)と連携で実施。科学センター職員が講師として乗船。
- ・星空クルーズ 【参加者 56人】  
実施日 8月13日、9月10日  
「ガリンコ号で行く！星空観察クルーズ」をガリンコタワー(株)と連携で実施。参加者は流氷科学センターでプラネタリウムの星空解説後、ガリンコ号に乗り、科学センター職員によるガイドを聞きながら星空を鑑賞した。



蟹気楼・海鳥クルーズ

- 湧別町教育委員会ふるさと講座  
「流水とオホーツク海」  
【参加者 62人】実施日 11月26日  
湧別町教育委員会主催による地球温暖化の啓発  
セミナーへの協力
- オホーツク流水トラスト運動「真夏の流水ミニ講座」イオン紋別店  
【参加者 31人】実施日 1月15日  
北海道オホーツク総合振興局主催による地球温暖化の啓発セミナーへの協力



オホーツク総合振興局・流水科学センター実施 イオン紋別「真夏の流水ミニ講座」

- 知床の日イベント「知床を守るために温暖化考えようセミナー」  
【参加者 17人】実施日 1月29日  
北海道オホーツク総合振興局主催による地球温暖化の啓発セミナーへの協力

## イ) その他

- ①流水水族館、クリオネ等展示環境を維持し入館者への知識普及を行った。
  - 随時、流水水族館の管理、クリオネ採取等により、展示環境を維持。
- ②情報・資料の収集とその研究調査を行った。
- ③関連図書等の整備を行った。
- ④センター友の会「流水倶楽部」の活動支援を行った。
- ⑤近隣施設及び、海洋、雪氷研究機関等との連携を図った。



### (3) 市民開放事業

#### 【入場者及び参加者状況】

※入場者→ 一定期間開催の展示会等見学者 参加者→主催事業への参加者

#### ア) 地域住民、児童への知識普及の取組

##### ①親子向け教室等の開催

- GW 科学教室【参加者 836名】4月29日～5月5日 ※GWイベントに再掲  
(前年度 453人 383人増)
- 夏の科学教室【参加者 50人】7月31日～8月1日 ※夏のギザ祭りに再掲  
(前年度 60人 10人減 7月17日～18日)
- 冬の科学教室【参加者 103人】開催期間1月6日～9日  
(前年度 100人 3人増 開催期間 1月7日～10日) ※冬のギザ祭りに再掲
- 企画展科学教室【参加者 36人】開催期間 8月20日～21日  
(前年度 29人 7人増 8月7日～8日)
  - 真鍮板でクリオネスプーンを作ってみよう(子ども対象)
  - 天然琥珀でペンダントトップを作ろう(大人対象)京都の芸術家から直接指導を受け、もの作り体験を実施。



真鍮でスプーン作り



琥珀ペンダント作り

##### • ポコポコ点字教室(新規)

○紋別高校で実施【参加者 10名】7月22日

○科学センターで実施【参加者 7名】11月19日

SDGsの取組のひとつとして、盲動者の方の点字教室を実施。障がい者との人的交流により理解を深める場を提供した。



紋別高校点字教室



ヘタでもいいお絵描き会

• ヘタでもいいおえかき会(新規)【参加者 7名】12月17日



前身事業の「絵てがみ教室」をリニューアルした事業。パソコン世代の子供たちに筆記用具を使い描くという体験をしてもらう。

- ・春の科学教室「こちら鉱物研究所」  
【参加者 149人】（前年度120人 29人増）



鉱物重さ当てチャレンジ



鉱物クイズ

- ②自然体験、野外活動教室の開催（7月～2月まで14回実施）

【参加者546人】（前年度 412人 134人増 12回実施）

市内や近隣地域学校に対して、ビーチコーミングや川の生き物観察の出前授業の他、砂金体験やつりキャンプ、流水遠足など市内施設との連携プログラムを実施

- ③第37回北方圏国際シンポジウムの協力

- ・ポスター展の協力

○オホーツク海洋環境保全セミナー（森から海の連環を考えるシンポジウム） 【入場者 213人】

○教育シンポジウム（市内中学校3校の総合的な学習） 【入場者 3,755人】

- ④他施設への出展協力、出張授業の実施

道内外の市町村へ講師を派遣し科学、工作教室の出展、出張授業協力を行った。

【3件】（前年度12件 9件減）派遣地域 北見市、釧路市、愛知県

- ⑤プラネタリウム上映会の実施 毎月第2日曜日 定期上映（新規）

【参加者 313人】

昨年までイベント時のみ実施していた、ドームシタターでのプラネタリウム上映を、今年度は定期的の実施しリピーターの獲得を行った。

※一部人数、GW、ギザ祭りで再掲

## イ) 生活文化向上への取組

- ①ギザ映画会の開催（主催事業）

【参加者 82人】 1回実施（前年度168人 86人減 4回実施）

市内の子どもや一般市民に対し、映画鑑賞の機会を提供することを目的に無料の映画上映会を実施した。今回は、大人から子供まで広く楽しめる作品「千と千尋の神隠し」の上映1回のみとした。

## ②主催文化活動事業の実施

- ・わいるどトレック展（会場 エントランスホール）  
【入場者 3,882人】9月11～29日（前年度7,039名10月1日～31日開催）
- ・ヘタでもいいおえかき会作品展（会場 エントランスホール）（新規）  
【入場者 1,664人】1月6～31日
- ・全国流水絵手紙交流展※共催（会場 多目的ホール）（前年度中止）  
【入場者 302人】6月12～7月10日
- ・海のごみ・ゼロカーボンパネル展※共催（会場 エントランスホール）（新規）  
【入場者 1,957人】9月30～10月11日

## ③市民文化活動支援の実施（展示会などの開催協力）

- ・4月1日～現在展示中 紋別高等養護学校生徒の製品展示  
[会場エントランスホール] 主催者：紋別高等養護学校
- ・4月1日～現在展示中 紋別養護学校児童・生徒の作品展  
[会場エントランスホール] 主催者：紋別養護学校
- ・4月1日～24日 写真展「オホーツク物語 3」[会場 多目的ホール]  
【入場者 176人】 主催者：フォト紋別
- ・5月1日～15日 紋別市Instagramフォトコンテスト作品展  
【入場者 5,372人】主催者 紋別市観光連携室 [会場エントランスホール]
- ・5月16日～6月5日 湧別カメラクラブ写真展-オホーツクの四季-  
【入場者 197人】 [会場 多目的ホール] 主催者：湧別カメラクラブ
- ・8月11～14日 ゼロカーボンパネル展  
【入場者 1,376人】 [会場 展示室] 主催者：北海道オホーツク総合振興局
- ・9月30～10月11日 海のごみ・ゼロカーボンパネル展  
【入場者 1,957人】 [会場 展示室] 主催者：北海道オホーツク総合振興局
- ・10月10日～30日 西紋写真部作品展 ～オホーツク物語2022～  
【入場者 234人】 会場多目的ホール] 主催者：西紋写真部
- ・11月5日～27日 木の香こがし絵展 [会場 多目的ホール]  
【入場者 535人】 主催者 紋別焼き絵サークル
- ・12月3日～25日 こんどうしんいちカラクリクラフト展  
※12月25日までの予定が大規模停電の影響により23日で終了  
【入場者 226人】 主催者 近藤信一氏 [会場 多目的ホール]
- ・1月8日～2月5日 コムケ写真展～コムケ案内人が出会った自然風景～  
【入場者 236人】 主催者：コムケの会 [会場 多目的ホール]
- ・2月11日～2月28日  
┌ 流水織物展 主催者：もんべつ織物サークル ルピナス  
└ 第37回北方圏国際シンポジウムポスター展 主催者：北方圏国際シンポジウム実行委員会  
[同会場で同時開催：多目的ホール]  
【入場者 213人】
- ・3月26日～4月23日  
写真展「オホーツク物語 4～#キリトリセカイ～」  
【入場者 84人】



市民文化活動の支援事業の一部

#### (4) 広報活動事業

インターネットや発刊物による周知の他、市内近隣市町村との連携で広告やプロモーション活動によるPRを実施した。また、地球温暖化に関するテレビ番組への協力を積極的に行った。

- ①ホームページ、流氷なう、フェイスブック、職員ブログ等による情報提供  
【アクセス数 127,283件】（前年度130,133件 2,850件減）
- ②「ギザだより」の発行（6、9、12、3月 400部 年4回発行）
- ③道内外主要観光施設等に対し、ポスター、チラシ設置等によるPRを行った。
- ④道内外旅行代理店へのPR
  - ・随時、旅行代理店商談会や関連団体との営業活動を行った。



ひがし北海道（DMO）商談会の様子



ツーリズムEXPOジャパン出展の様子

- ⑤市内学校に対し開催事業の情報提供を行った。
- ⑥流氷、クリオネ等提供による観光PRの協力を随時行った。
  - ・流氷やクリオネ提供の他、メディアに対し、ラジオやテレビ出演、撮影協力などの対応を行った。
- ⑦北海道との連携による周知を行った。
  - ・オホーツク総合振興局定例記者懇談会への参加
  - ・北海道による流氷トラスト運動のPR動画（Youtube）制作への協力





NHK「あなたのマチにおじゃまして〜す」



北海道制作動画「流氷・人・未来」

## (5) 事業強化の取り組み

利用者アンケート及び広聴事業の実施により利用者のニーズに応えた。

- ①一般来館者アンケートの結果【51件 満足度94.3%】
- ②ご意見箱を設置し、ご意見、ご要望を聴取した。  
【苦情0件】

## (6) 大規模改修について

令和4年12月までエレベーター更新工事を実施。

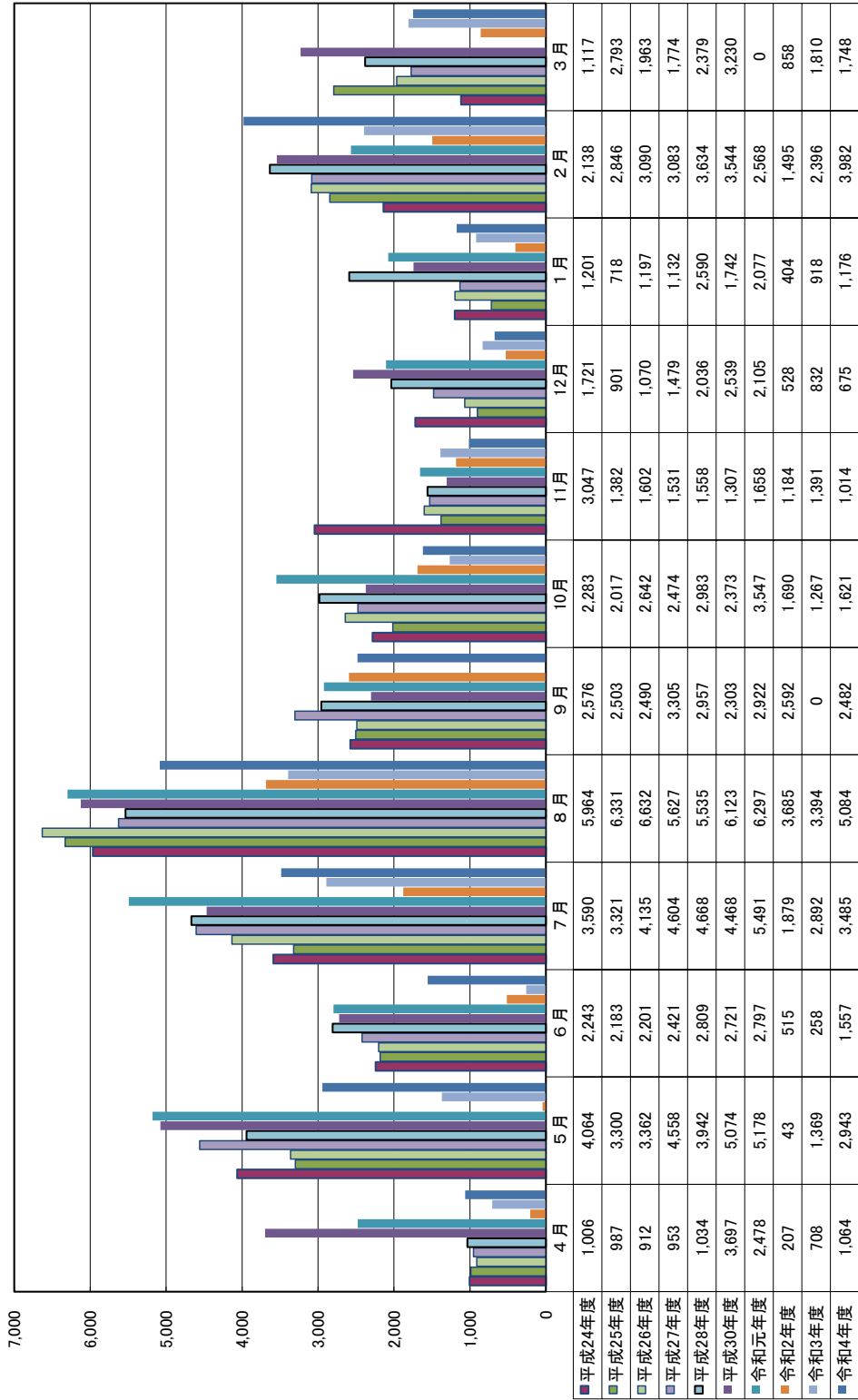
(別記1) 令和4度 オホーツク流水科学センター開館状況

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時30分～16時30分	月曜日・祝日の翌日・ 年末年始
特別開館			
項目	期間	開館時間	延長日数
時間延長	4月1日～3月31日	9時00分～17時00分	332日
項目	開館日		休館日
	4月30日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	5月2日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月6日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	5月9日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月16日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月23日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月30日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月19日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	7月25日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月1日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月8日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月12日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	8月15日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月22日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月29日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	9月24日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	11月4日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	11月24日(木)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月10日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月16日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月23日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月30日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月6日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月13日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月20日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月24日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	2月27日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月6日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月13日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月20日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月22日(水)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	3月27日(月)	9時00分～17時00分	月曜日

計32日 臨時開館

計2日と半日 臨時閉館

### オホーツク流水科学センター入館者の状況（令和3年度）



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	累計
平成24年度	1,006	4,064	2,243	3,590	5,964	2,576	2,283	3,047	1,721	1,201	2,138	1,117	30,950	848,162
平成25年度	987	3,300	2,183	3,321	6,331	2,503	2,017	1,382	901	718	2,846	2,793	29,282	877,444
平成26年度	912	3,362	2,201	4,135	6,632	2,490	2,642	1,602	1,070	1,197	3,090	1,963	31,296	908,740
平成27年度	953	4,558	2,421	4,604	5,627	3,305	2,474	1,531	1,479	1,132	3,083	1,774	32,941	941,681
平成28年度	1,034	3,942	2,809	4,668	5,535	2,957	2,983	1,558	2,036	2,590	3,634	2,379	36,125	977,806
平成29年度	2,014	5,018	2,794	5,059	6,577	2,153	2,458	1,182	2,021	2,199	2,973	3,328	37,776	1,015,582
平成30年度	3,697	5,074	2,721	4,468	6,123	2,303	2,373	1,307	2,539	1,742	3,544	3,230	39,121	1,054,703
令和元年度	2,478	5,178	2,797	5,491	6,297	2,922	3,547	1,658	2,105	2,077	2,568	0	37,118	1,091,821
令和2年度	207	43	515	1,879	3,685	2,592	1,690	1,184	528	404	1,495	858	15,080	1,106,901
令和3年度	708	1,369	258	2,892	3,394	0	1,267	1,391	832	918	2,396	1,810	17,235	1,109,056
令和4年度	1,064	2,943	1,557	3,485	5,084	2,482	1,621	1,014	675	1,176	3,982	1,748	26,831	1,133,732

入館者数 26,831人（前年度対比 9,596人増）〈北海道要求入館者数 33,500人 目標未達〉



オホーツク流水科学センター

令和4年度 施設の利用者・利用料金の収入の状況

区 分			人 数	金 額
展 示 室 の み	個 人	大 人	8,804 人	3,734,800 円
		高校・大学生	535 人	78,270 円
		共通セット券	1,250 人	437,500 円
	団 体	大 人	226 人	79,100 円
		高校・大学生	31 人	3,720 円
	小 計		10,846 人	4,333,390 円
展 示 ア ス ト ロ セ ツ ト	個 人	大 人	2,907 人	2,114,750 円
		高校・大学生	236 人	56,700 円
		共通セット券	355 人	239,500 円
	団 体	大 人	2,196 人	1,317,600 円
		高校・大学生	223 人	44,600 円
	小 計		5,917 人	3,773,150 円
全 天 周 の み	個 人	大 人	46 人	20,250 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	団 体	大 人	44 人	15,400 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	小 計		90 人	35,650 円
年 間 パ ス ポ ー ト	個 人	大 人	182 人	69,000 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	小 計		182 人	69,000 円
合計			17,035 人	8,211,190 円
免除者計			4,299 人	— 円
無料者計			5,497 人	— 円
合計			9,796 人	— 円
総合計			26,831 人	8,211,190 円

施設のPR等の実施状況

No.1

月	日程	実施内容	備考
4月	4月～3月	紋別空港施設情報看板設置	紋別空港内
	3月30日～4月4日	北海道新聞・オホーツク版「旅する流水」5回連載記事掲載	網走管内
	4月17日	北海道新聞・全道版「流水 恵みをもたらす旅」(連載記事まとめ)掲載	全道
	4月25日	「グラフ旭川」5月号広告掲載	旭川地区
	4月26日	北海道新聞・全道版「知床海難事故」取材協力コメント掲載	全道
	4月26日	STV「どさんこワイド知床海難事故」出演	全道
	4月26日	毎日新聞「知床海難事故」取材協力	全道
	4月28日	共同通信社「知床海難事故」取材協力	全国
	4月29日	UHB「UHBニュース」資料提供・コメント	全道
	4月30日	読売新聞朝刊・全国版「知床海難事故」取材協力コメント掲載	全道
4月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区	
5月	5月17日	JTBパブリッシング「北海道のおいしい道の駅&SA/PA」情報掲載	全国
6月	6月9日	HTB「今日ドキッ!」出演	全道
	6月8日～7月31日	ベネフィットステーション「2022梅雨レジャーWEB特集」情報掲載	全国
	6月10日	昭文社「まっぶるおいしい道の駅ドライブ北海道」情報掲載	全国
	6月28日	「地球の歩き方 北海道」情報掲載	全国
6月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区	
7月	7月6日	北海道新聞「漂着物はどこから?紋別でビーチコーミング(取材協力)」事業情報掲載	北海道
	7月9日～	「ナビタイムジャパン」施設情報掲載	WEB
	7月16日～7月18日	「高松宮賜杯第66回全日本軟式野球大会」プロラム広告掲載	大会関係者
	7月16日、20日、30日	北海道新聞「夏のもんべつ魅力再発見」広告掲載	北海道
	7月20日	NHK「ほっとニュース 道東・オホーツク(氷漬け標本)」出演	全道
	7月23日	「ホテル日の出岬」パンフレット設置	雄武町
7月31日	北海道新聞「夏のひんやりスポット」(厳寒体験室取材)施設情報掲載	全道	
8月	8月18日	北海道新聞「眺めて、食べて道東絶景グルメ(3F展望コーナー取材)」施設情報掲載	全道
	8月3日	「ガリンコ号船内見学」流水提供	紋別市
	8月14日	「ジオ・フェスティバルin Hakodate」流水・クリオネ提供	函館市
	8月23日	「花回遊オータムキャンペーンin BISSE」流水・クリオネ提供	札幌市
	8月30日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	8月	フリーペーパー「ホワイトペッパー」(企画展金石造形展)事業情報掲載	遠紋地区

月	日程	実施内容	備考
8月	8月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域
9月	9月5日	北海道新聞「プラス1（企画展金石造形展取材）」事業情報掲載	全道
	9月16日	フリーペーパー「道新ブラウ（企画展金石造形展）」事業情報掲載	全道
	9月8日～	ぐうたび「北海道」施設情報掲載	WEB
	9月8日	阪急交通社商談会参加	全国支店
	9月23日～ 9月26日	ツーリズムEXPOジャパン紋別観光PRプロモーションキャラバン	首都圏対象
	9月27日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	9月	北海道新聞「企画展金石造形展」広告掲載	全道
	9月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域
10月	10月11日	昭文社「まっぴる冬の北海道」施設情報掲載	全国
	10月16日	ふるさと納税PRパンフレット施設情報掲載	全国
	10月14日～ 10月16日	シンガポール向けB2観光PR企画「the JR Fair 2022」（JR日本主催）広告掲載	シンガポール
	10月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域
11月	11月12日 11月13日	イベント「ふるさとチョイス大感謝祭」流水・クリオネ提供	神奈川県
	11月15日	テレビ東京「ありえへん世界」底まで見える湖水：高橋所長監修	全国
	11月15日	「北方ジャーナル12月号」広告掲載	全道
	11月22日	TBSテレビ「マツコの知らない世界」放送※施設画像提供	全国
	11月23日	「花回遊ウィンターキャンペーンinイオンモール旭川西」流水・竹林提供	旭川市
	11月29日	フジテレビ「今夜はナゾトシ」ざらめ雪の話：高橋所長監修	全国
	11月29日～ 11月30日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	11月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域
12月	12月10日	peach関空釧路路線観光PR動画撮影協力	全国
	12月15日	「月刊クオリティ1月号」広告掲載	全道
	12月26日	るるぶ観光データベース施設情報及び画像提供	WEB
	12月中旬	ベネフィットステーション「UAゼンセン小冊子」施設情報掲載	全国 IKIKIクラブ 会員
	12月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域



月	日程	実施内容	備考
1月	1月1日	北海民友新聞「年賀広告」掲載	遠紋地区
	1月3日	北海道新聞朝刊「年賀広告」掲載	網走管内
	1月20日	「北海道じゃらん2023.2月号」広告掲載	全道
	1月20日	HTBラジオ「グッチーのGoodFriday！」インタビュー協力	全道
	1月31日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	1月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域
2月	2月21日	タイB2イベント「第14回Visit Japan FIT フェア」PR企画専用冊子広告掲載	タイ
	2月10日～2月12日	第60回もんべつ流水まつりプログラム広告掲載	遠紋地区
	2月12日	BSフジ「アースウォーカー」取材・撮影協力	全国
	2月13日	韓国KBS「ふるさと納税返礼品詰込作業撮影」取材協力	韓国
	2月17日	オホーツク総合振興局流水保全PR動画取材協力 ※4/4～13順次公開	WEB
	2月17日	全国旅行業協会東京支部・東京旅行業協会交流会参加	東京都内
	2月22日	地方創生短編実写映画企画「オホーツク流水物語（仮）」撮影協力※4月下旬公開予定	WEB
	2月27日	オホーツク総合振興局記者懇談会施設PR	網走管内
	2月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地域
3月	3月6日	あんいあん4月号北海道版	私立幼稚園連合会・連盟・協会加盟加盟幼稚園
	3月1日～3月31日	AIRDO機内誌「ラポラ」掲載	AIRDO全路線
	3月10日	(株)JTBA「ブリック」「るるぶドライブ北海道ベストコース'24」掲載	全国
	3月14日	NHK「ニュースLIVE! ゆう5時」取材協力	全国
	3月19日	NHK夕方ニュース「1日まるごと北極まつり」放送	全道及びWEB
	3月24日	NHK「179～あなたのマチにおじゃまします～道北・オホーツクエリア主張編#3」撮影協力	全国
	3月28日	オホーツク総合振興局記者懇談会施設PR	網走管内
	3月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区

調査研究実績（論文・発表等）

発刊・発表時期等	件数	種類	内容	著者・発表・協力
R4.6	1件	紋別港ロータリークラブ50周年記念講演	「流水と地球環境」	高橋修平（論文発表）
R4.6	1件	日本蜃気楼協議会研究発表	北海道紋別市における上位蜃気楼の観測と観光課に向けた取り組み	石原宙（論文発表）
R4.7	1件	「環オホーツク陸海結合システムの冠動脈：対馬暖流系の物質循環」	オホーツク海沿岸に出現する冷水性翼足類の生態学的意義	山崎友資・桑原尚司・高橋邦夫
R4.7	1件	北海道オホーツク総合振興局ゼロカーボン事業	流水から地球温暖化を考えよう（ゼロカーボン）	高橋修平（論文発表）
R4.9	1件	Polar Science 33 (2022)	Occurrence and abundance of the gymnosome pteropod genus Clione in the coastal waters of Mombetsu, southern Okhotsk Sea, from 2004 to 2012	Kunio T. Takahashi, Seiji Katakura, Soshi Hamaoka, Takashi Kuwahara, Tomoyasu Yamazaki
R4.11	1件	湧別町教育委員会ふるさと講座	「流水とオホーツク海」	高橋修平（論文発表）
R4.12	2件	北見工業大学年末雪氷合同ゼミ研究成果発表会	①大雪山「雪壁雪渓」観測の系譜 ②北海道紋別市における上位蜃気楼の観測と観光課に向けた取り組み	①高橋修平（論文発表） ②石原宙（論文発表）
R5.1	1件	オホーツク海洋生物研究集会	オホーツク海夏季における冷水性翼足類の定点観測	山崎友資・桑原尚司・高橋邦夫
R5.1	1件	北海道主催「知床の日」事業	知床の海から地球環境を考える	高橋修平（論文発表）
計	10件			
合計	10件			

### 3 紋別市健康プールの事業報告

#### (1) 指定管理事業

##### ア) 施設の管理運営

###### ① 利用促進の取組

新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策として、来館前の検温・健康チェックや施設利用時のマスク着用・手指消毒の徹底その他ソーシャルディスタンス等の周知に取り組んだところであります。

また、昨年に引き続き、水泳競技大会規模縮小や合宿中止あったものの、水泳競技大会やスイミングスクールの参加者人数増加により、前年に比べ3,361人増の年間利用者数46,489人となった。

###### 【入館者状況】

令和4年度入館者 46,489人

(前年度43,128人 前年比3,361人増)

- ・団体利用については、6団体94人の利用があった。  
(前年度5団体84人利用 前年比1団体10人増)
- ・紋別市スポーツ合宿誘致事業補助施設として、9団体56人の利用があった。  
(前年度7団体68人利用 前年比2団体12人減)

###### ② 施設の開館日

【営業日数 311 日】(前年度 252日)

(8月7日コロナウイルス消毒作業のため臨時休館、12月23日大雪警報に伴う臨時休館、12月24日から25日停電及び復旧作業のため臨時休館)

###### ③ 特別営業の実施

祝日の翌日休館日の特別営業を24年度より実施している。

夏休み繁忙期含め、年間16日の特別営業を実施した。(別記1)

※前年度 特別営業日数14日

#### イ) 各種水泳競技大会及び水泳強化合宿への協力

##### ① 水泳競技大会

- ・4月24日 (1日間開催)

「第31回オホーツクジュニア水泳競技大会」

※北海道水泳連盟公認大会

全道各地より【参加者 406人】

(前年度385人 前年比21人増)

- ・11月20日 (1日間開催)

「第12回オホーツクスプリント水泳競技大会」

※北海道水泳連盟公認大会

全道各地より【参加者293人】(前年度285人 前年比8人増)

- ・12月11日「第47市民水泳大会兼記録会」

【中止】(前年度55人 前年比55人減)

- ・3月19日「第27回オホーツク春季水泳競技大会」

全道各地より【参加者148人】(前年度124人 前年比24人増)



- ② 水泳強化合宿  
 5月北大水泳部強化合宿 【今期中止】（前年度開催無し）  
 8月イトマン北海道ブロック強化合宿【今期中止】（前年度開催無し）
- ③ 市内小中学校水泳授業への協力  
 6月末から9月末までの期間、市内小学校の水泳授業開催の協力をした。  
 各学校の児童、教員合わせて【利用者 943人】  
 （前年度1,201名 前年比258人減）
- ④ 水難訓練に伴う施設提供  
 紋別海上保安部 17回 74人（前年度17回 88人）  
 紋別地区消防組合 5回 23人（今年度より実施）

## （2）主催事業の実施

### ア）スポーツ振興及び健康増進事業の実施（2月末まで）

令和3年度スイミングスクールではコロナウイルス拡大防止のため1期減の4期開催となりましたが、令和4年度においては5期開催することができました。しかしコロナウイルスの第7波、第8波拡大により参加人数の減少が見られ、短期スイミング講座やフィットネス講座なども参加人数減少となった。

今年1月からの第5期スイミング幼児コースでは200%を超える登録あることから、今後の幼児コースや小学生コースの人数増加に期待したい。

#### ① 初心者対象スイミングスクールの開催（1期8～16回 5期開催）



- ・【幼児から一般までの受講者数 513人】  
（前年度391人 前年比122人増）
- ・短期スイミング講座の開催（3日間 年5回開催）  
【幼児、小学生の初心者対象 87人】  
（前年度104人 前年比17人減）

#### ② 泳力向上者対象スイミングスクールの開催（1期8～16回 5期開催）

- ・【幼児から一般までの受講者数 589人】  
（前年度558人 前年比31人増）

#### ③ 各種フィットネス講座の開催（中学生から一般対象 9講座）

- ・【受講者 計 1,560人】  
（前年度1,788人 前年比228人減）

#### ④ その他指導派遣事業

- ・雄武町教育委員会施設利用に伴う水泳指導派遣  
【計2回 39人】（前年度1回26名 前年比13人増）

## イ）イベント開催事業

### ① 32thアニバーサリーの開催

昨年に引き続きコロナ対策として、1日開催の集客イベントを避け、来場いただいた利用者にスクラッチくじ（12月13～18日）とガチャガチャ（12月20～28日）を引いてもらい各種景品が当たる企画を実施した。途中大雪警報と停電による休館もあり期間を延長して実施した。

- 【利用者数1,535人】  
（前年度1,892人 前年比357人減）



- ② 記録会の開催  
2月5日ステア新春記録会 31人  
(前年度中止 前年比31人増)

### (3) その他の事業

- ① 高齢者等の送迎について  
11～3月までプールを利用する高齢者等の交通手段として送迎を実施した。  
・【送迎利用者回 30回 349人】  
(前年度26回268人 前年比81人増)

### (4) 広報活動

- ① 新聞、観光雑誌等への広告掲載  
「年賀広告紋別特集～道新オホーツク管内版、北海民友新聞」  
「ホワイトペッパー～年間8回掲載 各 26,000部」
- ② 「ステアだより」の発行(毎月250部)
- ③ 「もんべつ広報」へのステア情報掲載(毎月 12,000部)
- ④ ステアホームページ
- ⑤ フェイスブックでの事業案内
- ⑥ SNSによるスクール生への休校通知
- ⑦ 水泳競技大会プログラム広告(年間2回 計540部)
- ⑧ インスタグラム開設

### (5) 事業強化の取組

- ① ご意見箱設置  
【苦情9件】石嶺シャンプー使用シャワー増設や高齢者の夏場の送迎、  
くつの置き場所によるご意見等。  
※頂いたご意見の対応や改善点などを掲示板に掲示した。
- ② ホームページ掲示板などでご意見ご要望を徴収した。  
【苦情1件】隣接するロッカーの使用のご意見。  
※頂いたご意見の対応を掲示板にて回答した。
- ③ 利用者アンケート  
10月1日～31日の1カ月間利用者アンケートを実施  
【顧客満足度85%】  
アンケートの集計とご意見などをまとめた供覧用冊子をロビーに設置  
※別紙参照

### (6) 大規模改修について

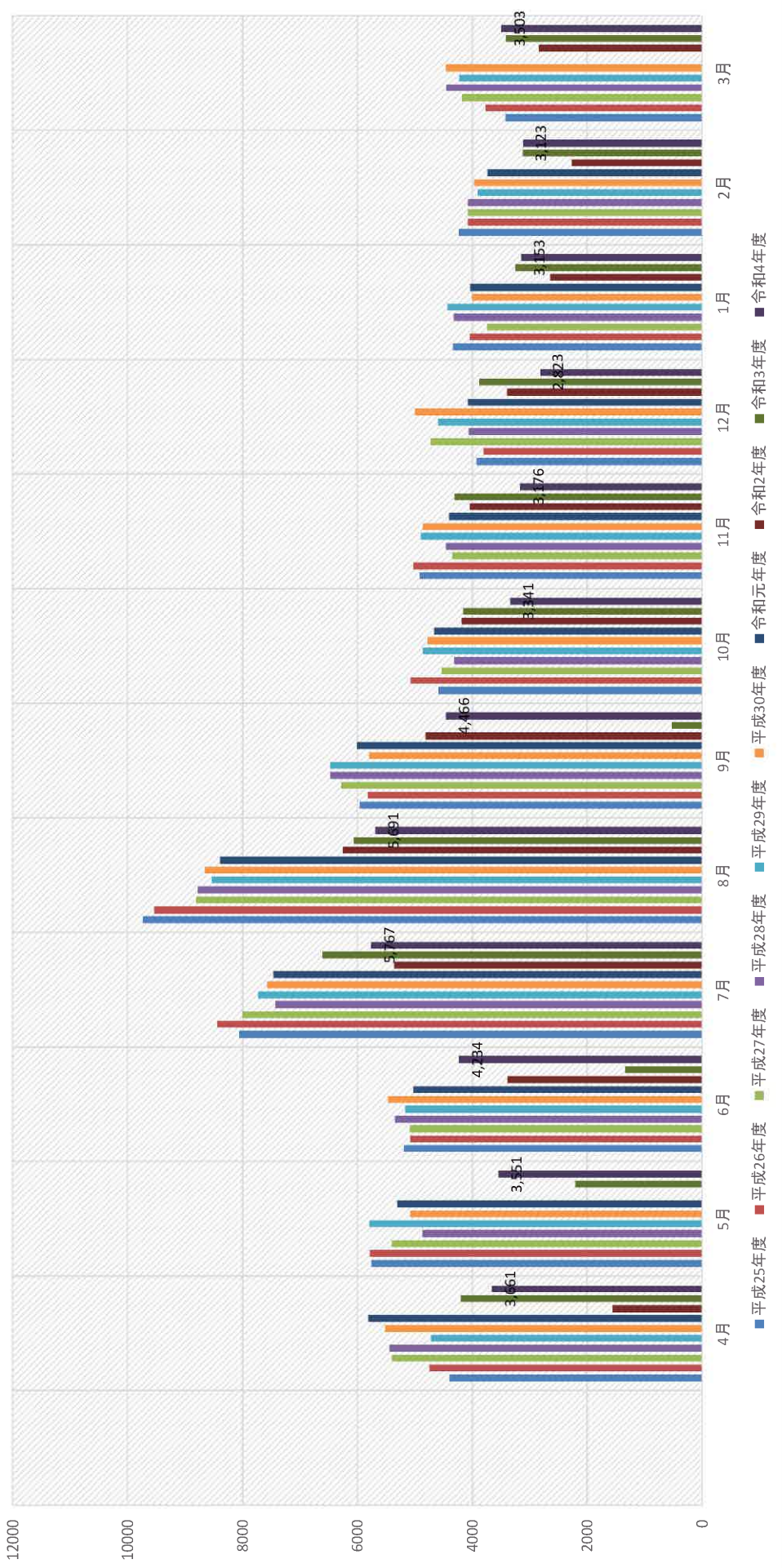
- ・紋別市設置のバイオマスボイラーが今年1月より本格稼働し、再生可能エネルギーの熱源が供給されております。



## (別記1)

特別営業開館日（年間16日 計2,494名）（前年14日 計2,449名）				
項目	開館日	開館時間	入館者	備考
休館日の 開館	4月30日(土)	13:00~21:00	114名	ゴールデンウィーク期間のため
	5月6日(金)	10:00~21:00	162名	スイミングスクール開催のため
	7月19日(火)	10:00~21:00	186名	夏期繁忙期のため
	8月1日(月)	10:00~21:00	106名	夏休み繁忙期のため
	8月8日(月)	10:00~21:00	168名	夏休み繁忙期のため
	8月12日(金)	10:00~21:00	346名	夏休み繁忙期のため
	8月15日(火)	10:00~21:00	184名	施設利用促進を図るため
	9月20日(火)	10:00~21:00	164名	スイミングスクール実施のため
	9月24日(土)	10:00~21:00	204名	施設利用促進を図るため
	10月11日(火)	10:00~21:00	132名	スイミングスクール実施のため
	11月4日(金)	13:00~21:00	102名	スイミングスクール実施のため
	11月24日(木)	13:00~21:00	141名	スイミングスクール実施のため
	1月10日(火)	13:00~21:00	101名	スイミングスクール実施のため
	2月12日(日)	10:00~21:00	84名	施設利用促進を図るため
	2月24日(金)	13:00~21:00	142名	施設利用促進を図るため
3月22日(水)	13:00~21:00	158名	施設利用促進を図るため	

### 紋別市健康プール入館者状況(令和4年度)



入館者数 46,489人 (前年度対比 3,361人増)

令和4年度 紋別市健康プール管理運営受託事業実績

1. 令和4年度使用料徴収実績

(単位 円)

徴収区分	遊戯プール			競技プール			オープン券				全館専用利用	特別利用	使用料徴収金額	
	一般大学	高校生	中学生	小学生以下	一般大学	高校生	中学生	小学生以下	一般大学	高校生				中学生
1回券	2,910,000	37,600	184,800	1,019,700	366,400	7,250	12,500	5,445,500	10,600	2,700	1,230,400	2,000	343,800	13,197,650
回数券	210,000	0	0	560,000	478,000	0	0	5,445,500	10,600	2,700	1,230,400	2,000	343,800	13,197,650
合計	3,120,000	37,600	184,800	1,579,700	844,400	7,250	12,500	5,445,500	10,600	2,700	1,230,400	2,000	343,800	13,197,650

2. 令和4年度月別利用実績

(単位 人)

区分	競技プール												合計	利用率	備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
男性	1,694	1,611	1,942	2,773	2,831	2,196	1,497	1,460	1,355	1,453	1,487	1,666	21,965	47.25%	
女性	1,967	1,940	2,292	2,994	2,860	2,270	1,844	1,716	1,468	1,700	1,636	1,837	24,524	52.75%	
合計	3,661	3,551	4,234	5,767	5,691	4,466	3,341	3,176	2,823	3,153	3,123	3,503	46,489	100.00%	

3. 令和4年度使用区分別利用実績

(単位 人)

区分	全館利用者				競技プール利用者				合計					
	一般大学	高校生	中学生	小学生	幼児	小学生	中学生	高校生		小計	利用率			
男性	12,411	88	403	5,736	1,516	20,154	19	1,660	16	89	27	1,811	4%	21,965
女性	15,769	87	347	5,063	1,440	22,706	10	1,694	13	72	29	1,818	4%	24,524
合計	28,180	175	750	10,799	2,956	42,860	29	3,354	29	161	56	3,629	8%	46,489

平成2年度(平成2年12月23日)	平成3年3月31日	利用者数	26,262	平成19年度(平成19年4月1日)	平成20年3月31日	利用者数	66,572
平成3年度(平成3年4月1日)	平成4年3月31日	利用者数	86,954	平成20年度(平成20年4月1日)	平成21年3月31日	利用者数	65,756
平成4年度(平成4年4月1日)	平成5年3月31日	利用者数	93,152	平成21年度(平成21年4月1日)	平成22年3月31日	利用者数	64,064
平成5年度(平成5年4月1日)	平成6年3月31日	利用者数	90,483	平成22年度(平成22年4月1日)	平成23年3月31日	利用者数	65,354
平成6年度(平成6年4月1日)	平成7年3月31日	利用者数	97,611	平成23年度(平成23年4月1日)	平成24年3月31日	利用者数	64,783
平成7年度(平成7年4月1日)	平成8年3月31日	利用者数	95,190	平成24年度(平成24年4月1日)	平成25年3月31日	利用者数	66,717
平成8年度(平成8年4月1日)	平成9年3月31日	利用者数	92,683	平成25年度(平成25年4月1日)	平成26年3月31日	利用者数	64,558
平成9年度(平成9年4月1日)	平成10年3月31日	利用者数	92,655	平成26年度(平成26年4月1日)	平成27年3月31日	利用者数	65,225
平成10年度(平成10年4月1日)	平成11年3月31日	利用者数	90,256	平成27年度(平成27年4月1日)	平成28年3月31日	利用者数	64,641
平成11年度(平成11年4月1日)	平成12年3月31日	利用者数	92,735	平成28年度(平成28年4月1日)	平成29年3月31日	利用者数	64,086
平成12年度(平成12年4月1日)	平成13年3月31日	利用者数	84,169	平成29年度(平成29年4月1日)	平成30年3月31日	利用者数	65,365
平成13年度(平成13年4月1日)	平成14年3月31日	利用者数	80,472	平成30年度(平成30年4月1日)	平成31年3月31日	利用者数	65,186
平成14年度(平成14年4月1日)	平成15年3月31日	利用者数	80,181	平成31年度(平成31年4月1日)	令和元年3月31日	利用者数	58,947
平成15年度(平成15年4月1日)	平成16年3月31日	利用者数	75,473	令和元年度(平成31年4月1日)	令和2年3月31日	利用者数	40,817
平成16年度(平成16年4月1日)	平成17年3月31日	利用者数	71,620	令和2年度(令和2年4月1日)	令和3年3月31日	利用者数	43,128
平成17年度(平成17年4月1日)	平成18年3月31日	利用者数	69,190	令和3年度(令和3年4月1日)	令和4年3月31日	利用者数	2,313,570
平成18年度(平成18年4月1日)	平成19年3月31日	利用者数	69,285	令和3年度(令和3年4月1日)	令和3年度末利用者累計		

## 4 紋別生涯学習センターの事業報告

### (1) 指定管理事業

#### 施設の管理運営

##### ① 利用促進の取組

紋別市による新型コロナウイルス感染症の規制緩和指示を受け、7月より利用人数制限を撤廃し、通常の数を受け入れられるよう対応の変更を行った。しかし、主催事業については市内における感染者の拡大状況を考慮して、一部の体験活動事業を中止した。現在も館内においては、引き続きアクリル板の設置や利用者に対する手指消毒の協力をお願いするなど、感染対策を行っている。

体験活動事業では、これまでの小学生を対象とした各種体験活動に加え、本年度新たに生涯学習活動として、親子対象の「のびのび親子じかん」、大人対象の「リラゆとりライフ」など、幅広い年代へ向けた体験活動の提供に努めた。また6月に開催をした施設開放イベント「リラフェス」では、プログラミング体験やアウトドアクッキングなどの様々な体験活動を行い、185名の来館があった。

施設利用に伴う団体受入では、管内外の小中学校による宿泊研修や青少年教育団体による研修利用、企業による研修利用が多数あった。

その結果、令和4年度の延利用者数は7,059人となり、前年度(延6,233人)より826人(約13.3%)の増となった。一方で、過去最高数であった令和元年度(延9,117人)より2,058人(約22.5%)の減となっている。

#### 【利用状況】

令和4年度 442団体 7,059人 (前年度6,233人 前年比826人増)

区分	学 校						社会教育団体				その他			合計	
	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	計	少年	青年	その他	計	企業一般	主催共催	計		
日帰者数	296	56	14	0	0	366	1,961	170	0	2,131	717	444	1,161	3,658	
実宿泊者数	347	81	62	15	136	641	360	0	0	360	69	199	268	1,269	
延宿泊者数	347	81	107	15	608	1,158	360	0	0	360	415	199	614	2,132	
延利用者数	990	218	183	30	744	2,165	2,681	170	0	2,851	1,201	842	2,043	7,059	
利用団体数	日帰団体数	14	2	1	0	0	17	126	9	0	135	70	29	99	251
	実宿泊団体数	14	3	3	1	9	30	16	0	0	16	8	12	20	66
	延宿泊団体数	14	3	5	1	42	65	16	0	0	16	32	12	44	125
	延団体数	42	8	9	2	51	112	158	9	0	167	110	53	163	442

##### ② 特別開館の実施(別紙1)

利便性向上を図り連休期間、祝日、長期休暇期間は、特別開館を実施した。

【特別開館日数 33日】 (前年度 21日)

##### ③ 施設の開館

【開館総日数 323日】 (前年度 256日) ※特別開館日を含む

##### ④ 災害対策、感染症対策における臨時休館

【臨時休館日数 3日】 (前年度 70日)

※令和4年12月23~25日紋別市内停電に伴う臨時休館



## (2) 体験活動事業の実施

生涯学習教育として、小学生から大人および幼児を含む親子を対象とした体験学習活動を実施した。ただし一部事業では、悪天候および市内における新型コロナウイルス感染症の拡大から、安全確保のため実施を中止とした。※主催・自主事業20事業50回を計画（うち6回は悪天候または感染対策のため中止）

### ア) リラゆとりライフ

参加対象 大人、親子（幼児～小学生とその保護者）

実施場所 生涯学習センター

《第1回》開催名 大人のためのウクレレ講座（第1弾）

開催日 5月17日（火）、24日（火）

6月 7日（火）、21日（火）

7月 5日（火）、19日（火）

参加者 各回3名（延べ18名）

内 容 ウクレレ演奏、音楽の学習

《第2回》開催名 ハーバリウムをつくろう

開催日 5月14日（土）

参加者 2組 4名

内 容 ハーバリウムづくり

《第3回》開催名 大人のためのウクレレ講座（第2弾）

開催日 9月 6日（火）、13日（火）

9月20日（火）、27日（火）

10月4日（火）、18日（火）

参加者 各回5名（延べ30名）

内 容 ウクレレ演奏、音楽の学習

《第4回》開催名 消しゴムはんこでクリスマス

開催日 12月10日（土）

参加者 ※感染対策のため、中止

内 容 クラフト体験



### イ) わくわくチアーズ

参加対象 小学校低学年（小学1～3年生）

実施場所 生涯学習センター、コムケ湖 他

《第1回》わくわく！リラであそぼう！

開催日 5月22日（日）

参加者 21名

内 容 野菜の苗植え、コミュニケーションゲーム

《第2回》わくわく！コムケたんけん

開催日 6月26日（日）

参加者 20名

内 容 自然観察、ネイチャーゲーム 他

講 師 大島 百合子 氏（コムケの会）

《第3回》わくわく！海辺のいきものみ～つけた！

開催日 8月2日（火）

参加者 ※荒天のため、中止





- 内 容 海辺の生き物観察  
 講 師 桑原 尚司 氏（流水科学センター）
- 《第4回》 わくわく！とれたよ！夏の野菜  
 開催日 9月4日（日）  
 参加者 12名
- 内 容 野菜の収穫、調理体験
- 《第5回》 わくわく！たき火にチャレンジ！  
 開催日 10月2日（日）・8日（土）  
 参加者 延べ40名
- 内 容 焚き火体験
- 《第6回》 わくわく！カラダうごかし隊！  
 開催日 11月26日（土）  
 参加者 ※感染対策のため、中止
- 内 容 軽スポーツ活動、バルシューレ  
 講 師 永井 正度 氏（NPO 紋別市体育協会）
- 《第7回》 わくわく！クリスマス大作戦  
 開催日 12月18日（日）  
 参加者 21名
- 内 容 クラフト活動、文化体験 他  
 講 師 吉田 さやか 氏
- 《第8回》 わくわく！リラのおとまり会  
 開催日 2月25日（土）～26日（日）  
 3月 4日（土）～ 5日（日）  
 参加者 延べ38名
- 内 容 宿泊体験、調理体験、クラフト活動 他  
 講 師 磯野 孝子 氏（洋菓子店 nico）  
 植野 倫加 氏（アトリエたねまき）



#### ウ) のびのび親子じかん

- 参加対象 親子（幼児～小学生とその保護者）  
 実施場所 森林公園、コムケ湖畔、生涯学習センター他
- 《第1回》 開催名 春のゆったりお散歩会 in 森林公園  
 開催日 4月24日（土）  
 参加者 ※感染対策のため、中止
- 内 容 自然観察
- 《第2回》 開催名 ワタスゲをみにいこう  
 開催日 6月25日（土）  
 参加者 2組5名
- 内 容 自然観察  
 講 師 大島 百合子 氏（コムケの会）
- 《第3回》 開催名 親子でチャレンジ！はじめてキャンプ  
 開催日 8月20日（土）～21日（日）  
 参加者 5組14名
- 内 容 野外体験、キャンプ体験、自然観察
- 《第4回》 開催名 親子でたき火だ！わっしょい！



- 開催日 10月9日(日)  
 参加者 5組21名  
 内容 たき火体験、野外調理体験他  
 《第5回》開催名 七宝焼きクラフトにチャレンジ  
 開催日 1月15日(土)  
 参加者 8組18名  
 内容 七宝焼き体験



エ) リラにおいてよ\*キッズ開放日

- 参加対象 小学生  
 実施場所 生涯学習センター  
 開催日程 7月25日(月) 12月26日(月)  
 1月7日(土) 1月11日(水)  
 1月29日(日)  
 参加者数 延べ78名  
 実施内容 自主学习、野外活動、クラフト他



オ) 自然観察 春のいきものみつけ in 大山

- 開催日程 4月29日(金)  
 実施内容 草花、樹木、野鳥、両生類等の観察  
 参加者数 ※感染対策のため、中止  
 参加対象 幼児、小学生~大人  
 実施場所 森林公園、大山散策道

カ) 大山に春がきた

- 開催日程 5月7日(土) \*感染対策のため日程短縮  
 実施内容 草花、樹木、野鳥、両生類等の観察  
 参加者数 5名  
 参加対象 高学年(4年生~6年生)  
 実施場所 森林公園、大山散策道

キ) 施設開放イベント\*リラフェス'22

- 開催日程 6月5日(土)  
 実施内容 施設開放、クラフト、調理体験他  
 参加者数 185名  
 参加対象 一般(幼児・小学生~大人)



ク) ネイチャーフィーリング~華麗なるカレイ釣り~

- 開催日程 6月11日(土)~12日(日)  
 実施内容 海釣り体験、調理実習、食育学習 他  
 参加者数 13名  
 参加対象 高学年(4年生~6年生)  
 実施場所 ガリンコ号、オホーツクタワー 他  
 指導講師 岸山 絵里子 氏(株式会社きたみらい)  
 村井 克詞 氏(もんべつ海の学校)

ケ) LiLA English Summer Camp' 22

開催日程 7月29日(金)  
実施内容 語学学習、文化体験、調理体験  
参加者数 9名  
参加対象 高学年(4年生~6年生)  
指導講師 プラザ・コーリー・ダーソン氏  
ウィルソン・ブレンダン・ジェームズマレー氏  
コサック・クリストファー氏  
(紋別市外国語指導助手 ALT)



コ) 波のおくりもの~わいるどトレック' 22~

開催日程 8月4日(木)~5日(金)  
共同開催 オホーツク流氷科学センター  
実施内容 ビーチコーミング、キャンプ体験、海洋学習  
参加者数 8名  
参加対象 高学年(4年生~6年生)  
実施場所 コムケ国際キャンプ場、生涯学習センター  
指導講師 桑原 尚司氏(流氷科学センター)



サ) 天体観測 銀河のささやき~親子で見上げる、夏の星座~

開催日程 8月6日(土)~7日(日)  
実施内容 天体観測、星空観察  
参加者数 5組13名  
参加対象 親子(幼児・小学生、大人)  
指導講師 山中 高弘氏(紋別天文同好会)

シ) いくぞ!いきもの調査隊

開催日程 9月17日(土)~18日(日)  
実施内容 サンゴ草観察、自然散策 他  
参加者数 11名  
参加対象 高学年(4年生~6年生)  
実施場所 コムケ湖畔、三室番屋



ス) LiLA English Autumn Camp' 22

開催日程 10月15日(土)~16日(日)  
実施内容 英語学習、文化学習、クラフト体験  
参加者数 12名  
参加対象 高学年(4年生~6年生)  
指導講師 プラザ・コーリー・ダーソン氏  
ウィルソン・ブレンダン・ジェームズマレー氏  
コサック・クリストファー氏  
(紋別市外国語指導助手 ALT)

セ) かがくのもり~サイエンスフロンティア~

開催日程 11月3日(木)



実施内容 科学体験、プログラミング体験  
参加者数 11名  
参加対象 高学年（4年生～6年生）  
指導講師 成瀬 聡 氏（VIVWARE 株式会社）  
酒井 大輔 氏（北見工業大学地域未来デザイン工学科）

ソ) もしもに備える～サバイバル防災キャンプ～  
開催日程 11月19日（土）～20日（日）  
実施内容 避難所体験、防災学習  
参加者数 ※感染症対策のため、中止  
参加対象 高学年（4年生～6年生）  
指導協力 紋別市庶務課、ほくでんネットワーク



タ) Noel de LiLA～リラでたのしむクリスマス～  
開催日程 12月17日（土）～18日（日）  
実施内容 クラフト活動、異年齢交流  
参加者数 21名  
参加対象 高学年(4年生～6年生)  
指導講師 磯野 孝子 氏（洋菓子店 nico）



チ) 雪の森を歩こう  
開催日程 令和5年1月28日（土）  
実施内容 自然観察、スノーシューハイク  
参加者数 9名  
参加対象 親子（小学生とその保護者）

ツ) “食べる”を楽しもう！ごちそう物語  
開催日程 2月4日（土）～5日（日）  
実施内容 食育学習、調理活動、買い物体験  
参加者数 15名  
参加対象 高学年（4年生～6年生）  
指導講師 秋場 俊夫 氏（管理栄養士）



テ) LiLA Sports Day\*ボルダリングやろうよ  
開催日程 2月23日（木）  
実施内容 ボルダリング体験  
参加者数 17名  
参加対象 小学生  
指導講師 加藤 順一 氏（北海道スポーツクライミング協会認定指導者）

ト) なぞとき\*ラビリンス  
開催日程 3月18日（土）～19日（日）  
実施内容 コミュニケーショントレーニング、謎解き  
参加者数 20名  
参加対象 高学年（4年生～6年生）

### (3) 共同開催・連携協力事業

社会教育施設との共同事業を実施し、会場提供および体験活動の指導を行った。

#### ア) つりキャンプ 紋別編

主 催 道立青少年体験活動支援施設ネイパル北見  
開催日程 9月23日(土)～24日(日)  
実施内容 海岸での釣り体験、安全講習  
参加者数 36名  
参加対象 オホーツク管内の小学生(4～6年生)  
指導講師 伊藤 俊之 氏(伊藤釣具店)  
中西 真菜 氏(ベイトブレス) 他

#### イ) 西紋地区社会教育推進協議会 にしもんパラダイス

主 催 西紋地区社会教育推進協議会  
開催日程 1月21日(土)  
実施内容 雪あそび、自然体験  
参加対象 20名  
参加対象 西紋5市町村の小学生(1～6年生)



### (4) 職員派遣依頼対応

講師依頼に応じ、職員派遣や活動プログラム提供を行った。

#### ア) 紋別市立潮見小学校 6年生理科 藻別川の生物調査

対応日程 7月11日(月)、12日(火)  
参加者数 67名  
実施場所 藻別川中流域  
実施内容 水棲生物観察指導補助、外来生物の解説



#### イ) 紋別藤幼稚園 海辺のいきものさがし

対応日程 7月25日(月)  
対象者数 35名  
実施場所 紋別市海洋公園ホワイトビーチ  
実施内容 海洋生物の採取と観察

#### ウ) 紋別市留守家庭児童園「自然体験学習」

対応日程 7月26日(火) どんぐり児童園(潮見小)  
7月28日(木) たんぽぽ児童園(南丘小)  
8月1日(月) さくら児童園(紋別小)  
参加者数 延べ58名  
実施内容 自然観察指導、ネイチャークラフト指導



#### エ) 道立紋別高等養護学校第3学年防災学習授業

対応日程 8月18日(木) 19日(金)  
対象者数 28名  
実施内容 防災学習、段ボールベッド設営体験



オ) 株式会社紋別振興公社 HARU ツアー自然観察指導

対応日程 8月25日(木)

対象者数 15名

実施内容 自然観察指導

カ) 紋別市立潮見小学校2年生生活科 めざせ生きものはかせ

対応日程 8月26日(金)午前

対象者数 51名

実施内容 紋別公園における昆虫採集、生態解説



キ) 遠軽町立遠軽南小学校クラブ活動野外体験指導

対応日程 8月26日(金)午後

対象者数 23名

実施内容 野外体験指導(テント設営指導)

ク) 株式会社NHK エンタープライズ取材撮影協力

対応日程 8月27日(土)28日(日)

協力内容 西興部村における野生動物の現地撮影協力

ケ) 紋別市立潮見中学校2年生職場体験学習生徒受入

対応日程 9月13日(火)

対象者数 1名

実施内容 施設管理実習、活動現場視察



コ) 紋別市立上渚滑小学校5・6年生理科 流れる水のはたらき

対応日程 9月30日(金)

対象者数 4名

実施場所 藻別川中流域

実施内容 河川生物観察、外来生物解説

サ) 紋別市立潮見小学校5年生総合学習 藻別川・渚滑川調査

対応日程 10月25日(火)、26日(水)

対象者数 67名

実施場所 藻別川上流域~河口

実施内容 河川学習、河川地形の観察

シ) 紋別市立潮見小学校1年生生活科

対応日程 10月26日(水)

対象者数 46名

実施内容 自然物解説、クラフト体験指導



ス) 紋別市国際交流推進室タイ短期留学生受入事業

対応日程 10月28日(金)

対象者数 30名

実施内容 クラフト体験指導

セ) 紋別市立上渚滑小学校 PTA 親子レクリエーション

対応日程 11月26日(土)

対象者数 30名

実施内容 軽スポーツレクリエーション指導

ソ) 道立青少年活動支援施設ネイパル北見 ネイパル Thanks Day

対応日程 12月3日(土)~4日(日)

参加者数 280名

実施対象 一般(幼児・小学生~大人)

タ) 紋別市立紋別中学校3年生音楽科ギター演奏実技指導

対応日程 12月2日(金)、9日(金)、13日(火)

対象者数 70名

実施内容 ギター演奏実技指導、音楽学習指導



## (5) 職員の研修

職員の職務技術と意識の向上を図るため、各種研修活動に参加した。

ア) 青少年教育者のためのSTEP UP セミナー

実施日程 第1回 4月21日(木)

第2回 6月20日(月)

第3回 10月25日(火)

研修内容 コミュニケーションワーク 他

開催主催 青少年教育振興機構国立大雪青少年交流の家

開催場所 同上

参加職員 1名

イ) 野外体験活動指導者養成講座

実施日程 5月10日(火)~11日(水)

研修内容 自然観察実習、インタープリテーション

開催主催 道立青少年教育施設ネイパル北見

開催場所 同上

参加職員 1名

ウ) 北海道青少年教育施設協議会職員研修

実施日程 11月21日(月)~22日(火)

研修内容 施設職員研修、リスクマネジメント研修

開催主催 北海道青少年教育施設協議会

開催場所 道立青少年教育施設ネイパル足寄

参加職員 2名



## (6) 広報活動事業

- ・インターネットによる周知の他、市内および近隣町村の小中学校、高等学校に対して、利用案内を送付するなど広報活動を展開
- ・ホームページにおける施設案内及び体験活動の紹介、体験活動事業の開催案内などの情報公開
- ・Facebook、LINEなどのSNSを活用した体験活動事業の報告や様子、次開催の事業についての積極的な案内
- ・市内学校に対しチラシやポスターなどによる開催事業の周知
- ・「広報もんべつ」や地元新聞等への掲載および市内施設のポスター掲示

## (7) 事業強化の取組

宿泊研修団体、スポーツ合宿団体の利用者および体験活動事業の参加者に対してアンケート調査を実施した。利用者のニーズを分析し、科学体験活動の導入や食事メニューの改善など、利用者への対応や施設の改善を行った。

### ① 利用者アンケート（施設関係） 【 166件 】

項 目		満足度 (%)
施設について		
	清潔感、清掃の行き届き	99.8
	使いやすさ	97.6
	雰囲気よさ	97.0
職員について（対応態度）		98.8
宿泊室について（利便性）		97.0
研修室について（利便性）		97.6
食事について（質、量）		94.6
施設に対する要望（記述）		
利用環境の改善（暖房設備の改善、エアコンの設置等） ごみの処理方法について（分別方法、引取り等） 交流が深められる玩具、ボードゲーム等の設置 食事について（ボリュームを増やしてほしい等）の要望 施設職員との交流を深めたい、もっと会話がしたい 他		

### ② 利用者アンケート（体験活動事業関係） 【 258件 】

項 目		満足度 (%)
体験活動について		
	体験活動の趣旨、目的の理解	95.8
	体験活動の実施時間	30.2
	体験を通じて学び、発見があったか	77.1
	体験を通じて自己成長を感じるか	68.6
	良好な人間関係が構築できたか	90.3
スタッフの指導方法、指導内容		93.0
スタッフの指導態度		95.3
体験に対する要望（記述）		
科学実験体験、自然観察・自然体験活動 調理実習活動、裁縫体験 アウトドア・サバイバル体験、キャンプ体験、焚き火 文化的体験（昔遊び等）、ものづくり活動、ボードゲーム 親子で体験できるもの、広い年齢層を対象とした体験活動 複数日にわたる宿泊体験、通学合宿、林間学校 他		

(別紙1)

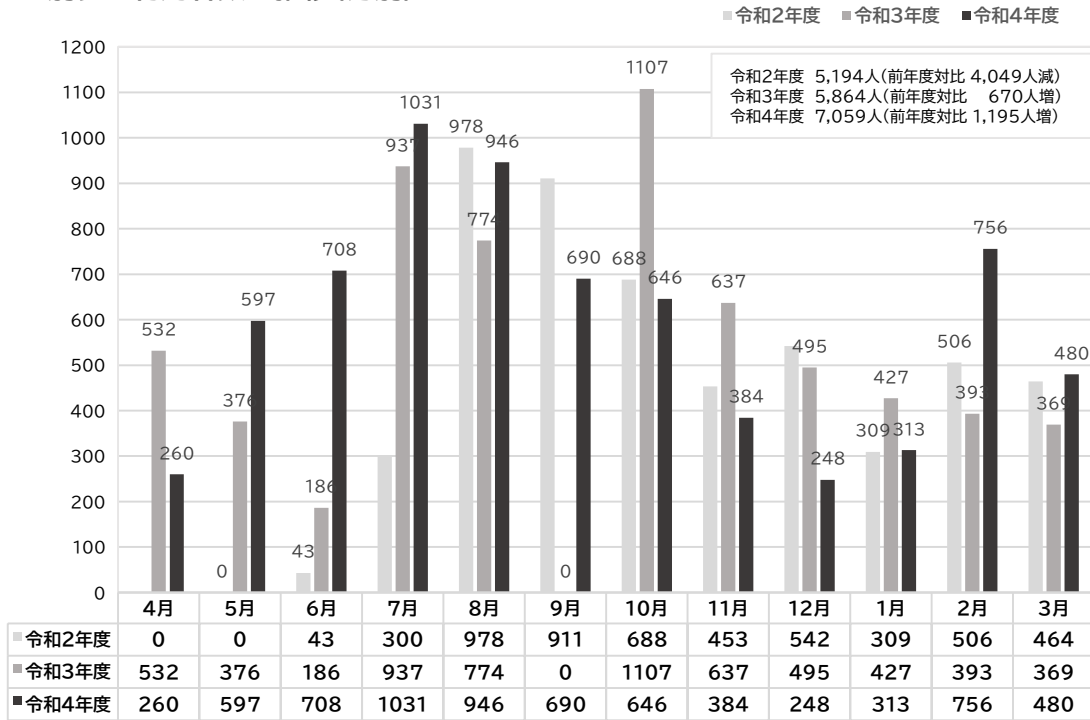
令和4年度 生涯学習センター開館状況

特別開館日数 計33日

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時00分～17時00分	月曜日、祝日、年末年始
臨時休館			
臨時休館	12月23日～25日	9時00分～17時00分	荒天による停電のため
特別開館			
休館日の開館	4月29日(金)	9時00分～17時00分	祝日
	5月2日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	5月3日(火)	9時00分～17時00分	祝日
	5月4日(水)	9時00分～17時00分	祝日
	5月5日(木)	9時00分～17時00分	祝日
	5月9日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	5月16日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	7月18日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	7月25日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月1日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月8日(日)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月11日(木)	9時00分～17時00分	祝日
	8月15日(月)	9時00分～17時00分	夏休み開館
	8月22日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	8月29日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	9月19日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	9月23日(金)	9時00分～17時00分	祝日
	10月10日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	10月24日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	10月31日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	11月3日(木)	9時00分～17時00分	祝日
	11月14日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	11月23日(水)	9時00分～17時00分	祝日
	12月26日(月)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	1月9日(月)	9時00分～17時00分	祝日
	1月10日(火)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	1月16日(月)	9時00分～17時00分	冬休み開館
	2月11日(土)	9時00分～17時00分	祝日
	2月13日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	2月20日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
	2月23日(木)	9時00分～17時00分	祝日
	2月27日(月)	9時00分～17時00分	利用のため
3月21日(火)	9時00分～17時00分	祝日	

開館日数 323日

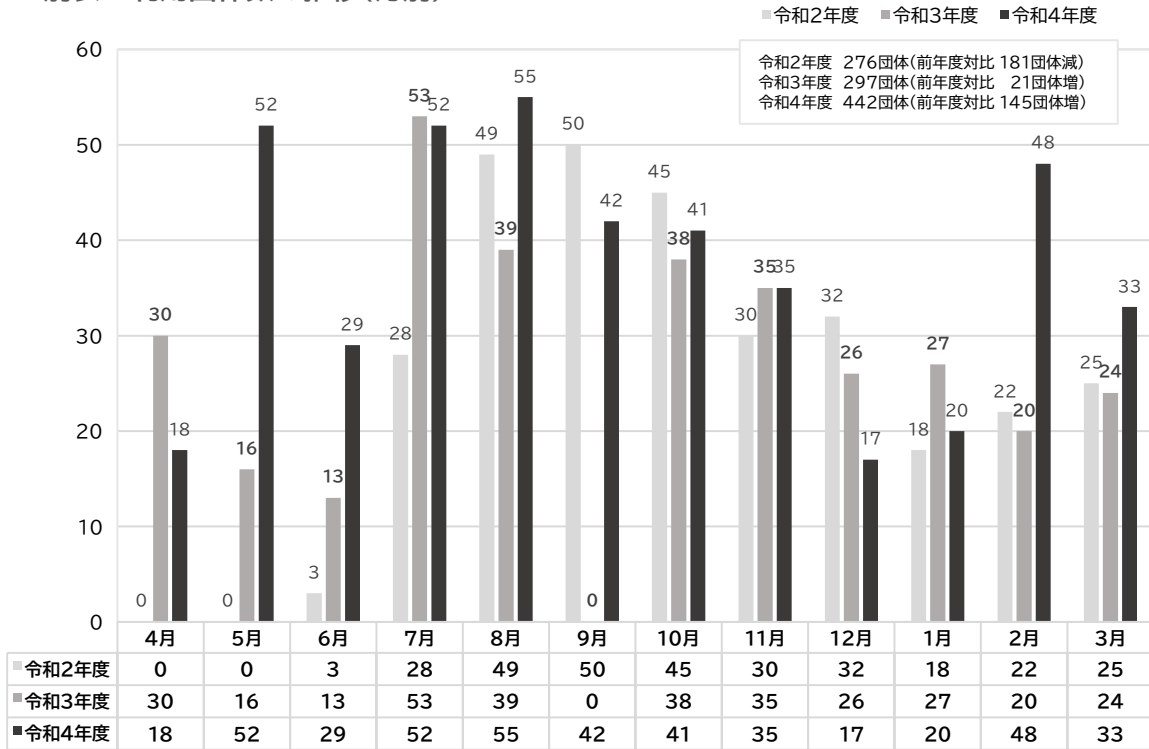
別表1.利用者数の推移(月別)



※令和2年度4月・5月新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため、データなし  
 ※令和3年度9月新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため、データなし

単位:人

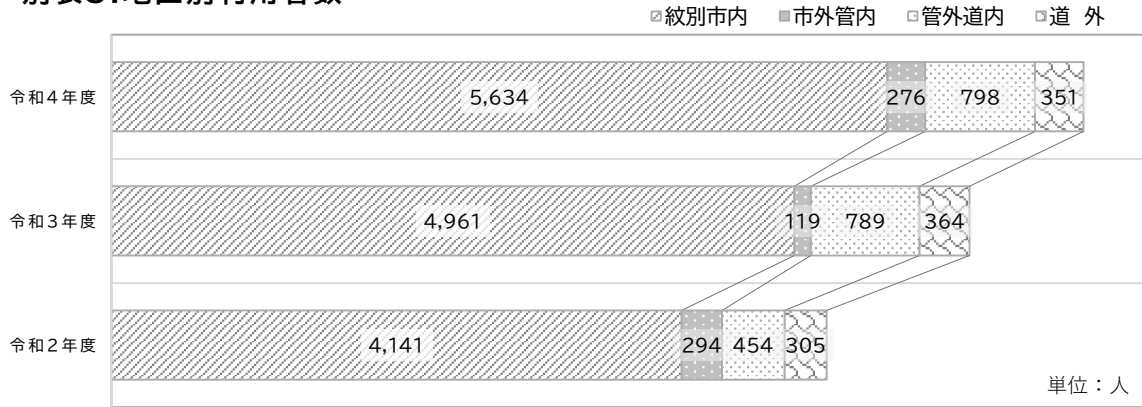
別表2.利用団体数の推移(月別)



単位:団体

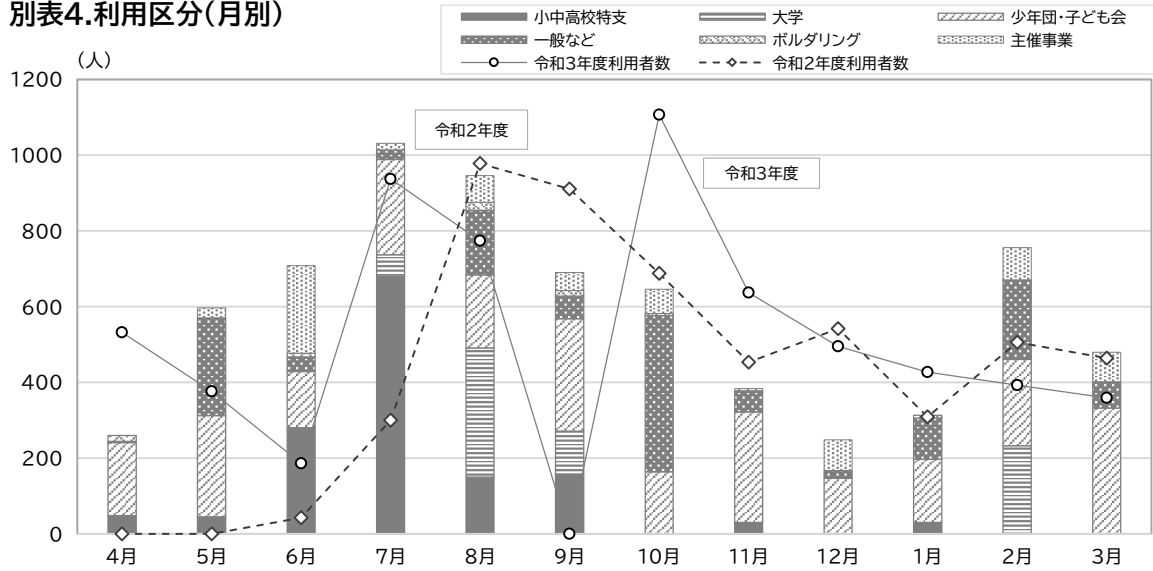


別表3.地区別利用者数



(人)	紋別市民	オホーツク管内	北海道内 オホーツク除く	北海道外	計
令和4年度	5,634	276	798	351	7,059
令和3年度	4,592	119	789	364	5,864
令和2年度	4,141	294	454	305	5,194

別表4.利用区分(月別)



(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小中高校特支	48	45	280	681	150	157	0	30	0	30	0	0	1,421
大学	0	0	0	56	341	114	0	0	0	0	233	0	744
少年団・子ども会	193	267	149	252	193	297	164	292	147	167	228	332	2,681
一般など	3	259	38	25	170	60	412	53	20	109	209	70	1,428
ボルダリング	16	0	10	0	22	15	6	3	0	7	1	0	80
主催事業	0	26	231	17	70	47	64	6	81	0	85	78	705
令和2年度利用者数	0	0	43	300	978	911	688	453	542	309	506	464	5,194
令和3年度利用者数	532	376	186	937	774	0	1,107	637	495	427	393	359	6,223
令和4年度利用者数	260	597	708	1,031	946	690	646	384	248	313	756	480	7,059